

全国マナーキッズ® フォーラム 2012

2012/3/24(土) 品川区立小中一貫校 日野学園にて開催

人間は、「コミュニケーションの動物」です。人は、他者との言語的・情動的な「やり取り」を通じて自己を実現していくものです。やり取りにはしかし、良いマナーとルールをきちんと守ることが、その前提として欠かせません。それが、少しおかしくなっているのではないか。そう考えて私たちが、マナーキッズプロジェクトの活動を開始して間もなく8年目を迎えようとしています。

今回のフォーラムでは、マナーキッズテニス教室の開催、「マナーキッズ標語・作文・ポスターコンクール」の第2回表彰式に加え、JT生命誌研究館館長・中村桂子氏をお迎えし、「人間として生きる」ことについて、思いを馳せる場にしたいと考えます。

プログラム

総合司会

杉山 佳子 (元NHKアナウンサー、NTTユーザー協会講師)

◆ 13:00~

マナーキッズテニス教室小学校授業風景見学(アリーナ)

品川区は予算化して「市民科」授業として実施中。

小笠原流礼法 鈴木 万亀子総師範保護者向け「家庭内の嫉」講話を含む

◆ 14:35~

平成23年度マナーキッズ標語・作文・ポスターコンクール表彰式
および 第5回マナーキッズフォーラム2012(ランチルーム)

主催者挨拶

・田中 日出男 (認定NPO法人マナーキッズ® プロジェクト理事長)

コンクール選考結果報告

・審査委員長 山本 浩 (法政大学教授・元NHKアナウンサー解説副委員長)

各部門(標語・作文・ポスター)受賞者による1分間スピーチ

◆ 15:10~

講演

・中村 桂子 (JT生命誌研究館館長) テーマ「いのちをつながりの中に」

◆ 16:30

終了

閉会挨拶

・永井 順國 (政策研究大学院大学客員教授、認定NPO法人マナーキッズ® プロジェクト副理事長)

講師紹介

(敬称略)



中村 桂子

JT生命誌研究館館長

東京都出身 1936年生まれ。

東京大学理学部化学科卒業、東京大学大学院生物化学専攻博士課程修了(理学博士)。

国立予防衛生研究所、三菱化成生命科学研究所人間自然研究部長、早稲田大学人間科学部教授、大阪大学連携大学院教授などを経て現職。地球上のすべての生きものがもつ38億年の歴史と関係から、生きものの大切さを考えている。

『ゲノムが語る生命』(集英社新書)、『いのち愛づる姫』(藤原書店)、『生きものの上陸大作戦 - 絶滅と進化の5億年』

(PHPサイエンスワールド新書)など著書多数。

日時: 2012年3月24日(土) 13:00~16:30

会場: 品川区立小中一貫校 日野学園

品川区東五反田 2-11-1 TEL: 03-3441-3209 JR山手線「大崎」駅 北改札口、東口 徒歩6分、「五反田」駅 東口 徒歩6分
併設されている品川区立総合体育館は日野学園と同じ建物、1階部分。学校の入り口はスロープを上った2階です。

裏面 会場地図

参加費: 無料

主催: 認定NPO法人マナーキッズ® プロジェクト

後援: 文部科学省 東京都教育委員会 品川区教育委員会 財団法人日本体育協会

特別協賛: 三菱東京UFJ銀行

SPORTS AUTHORITY

協賛: 東京海上日動火災保険、住友コム、ソニー生命、hat、日本児童教育振興財団、TEIJIN、三菱商事、YASKAWA、KDDI、第一学習社、YSC、ANA、YONEX、DUNLOP、SYMONS、GODO

賛助: 食動王子、ライオンクラブ、三菱化学、MITSUBISHI、三菱地所、TENNIS、IMPACT、新ジャエスエス、TOP、OP、NAAH、prince、REC、S、ELECOM

「この事業は財団法人ヨネックススポーツ振興財団の助成を受けて実施しています。」 (平成23年12月31日現在)

参加申込書

返信用FAX: 03-6426-1580 E-mail: office365@mannerkids.or.jp

■氏名

■団体・企業名

■役職名

■住所 〒

■TEL

■E-mail

所属名

参加者氏名

定員約150名 先着順に入場整理番号をご連絡します。



認定NPO法人

マナーキッズ® プロジェクト

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北3-22-3 デルコホームズ4階

TEL: 03-3339-6535 FAX: 03-6426-1580

URL: http://www.mannerkids.or.jp/

マナーキッズ®プロジェクトは、スポーツや文化活動を通じ、 日本の伝統的な礼法を体験し ＜体・徳・知＞バランスの良い子どもを育てるNPOです。

後援：文部科学省 公益財団法人日本体育協会（マナーキッズ®スポーツ教室） 公益財団法人日本オリンピック委員会（第7回文部科学大臣杯マナーキッズ®テニス全国小学生団体戦）
財団法人日本テニス協会（マナーキッズ®ショートテニス教室） 財団法人日本ソフトテニス連盟（マナーキッズ®ショートテニス教室）

プログラムは、子どもの体力・運動能力低下に歯止めをかける＜体育＞、挨拶・礼儀作法の基本的マナーとスポーツマンシップを習得させる＜徳育＞、運動で知性を育む＜知育＞を考慮して組まれており、すでに実施した全国各地の幼稚園・小学校から高い評価を得ています。全国で初めて予算化して頂きました品川区の浜川小学校から「規律正しい児童は学力も大きく向上する」-「マナーキッズ」を「市民科授業」に取り入れて-という事例報告がされております。

マナーキッズ®テニス教室は、今までに44都道府県において56,937人の幼稚園園児・小学生児童が参加しました。30都道府県、175小学校、幼稚園で体育・道徳融合授業に採用されています。

サッカー、バレー、野球、ラグビー、ミニバスケット、柔道、スナッグゴルフ、わんぱく相撲、コンサート、中学生に対する礼法指導等他領域に拡がっており、14,136人が参加し、合計で665回、71,073人が参加しております。

（平成23年12月31日現在）



会場地図

